

平成25年度

決算報告書

(第4期事業年度)



自 平成25年 4月 1日
至 平成26年 3月31日

地方独立行政法人北海道立総合研究機構

平成25年度 決算報告書

地方独立行政法人北海道立総合研究機構

(単位：百万円)

区分	予算額	決算額	差額（決算－予算）	備考
収入				
運営費交付金	13,423	13,489	66	(注1)
施設設備等整備費補助金	710	683	▲27	(注2)
自己収入	430	409	▲21	
依頼試験手数料等	250	240	▲10	(注3)
財産売払収入	144	125	▲19	(注4)
知的財産関連収入	13	15	2	(注5)
雑収入	23	30	7	(注6)
受託研究等収入及び寄附金収入等	1,485	1,275	▲210	
受託研究等収入等	1,295	1,097	▲198	(注7)
循環資源利用促進基金収入	190	178	▲12	(注8)
補助金収入	100	84	▲16	(注9)
目的積立金取崩	466	164	▲302	(注10)
計	16,614	16,104	▲510	
支出				
研究経費	1,175	1,130	▲45	(注11)
一般管理費	2,865	2,698	▲167	(注12)
人件費	10,041	9,150	▲892	(注13)
受託研究等経費及び寄附金事業費等	1,485	1,270	▲215	
受託研究等経費等	1,295	1,092	▲202	(注14)
循環資源利用促進基金事業費	190	177	▲13	(注15)
施設設備等整備費	948	819	▲128	(注16)
補助金	100	84	▲16	(注17)
計	16,614	15,150	▲1,464	
収入－支出	—	954	954	

(注1) 前年度からの繰越があったことなどにより、予算に比して決算額が66百万円増加しました。

(注2) 入札結果に基づく契約確定額の減少などにより、予算額に比して27百万円減少しました。

(注3) 依頼者等の減少などにより、予算額に比して決算額が10百万円減少しました。

(注4) 畜産物や木製加工品等の売払収入の減少などにより、予算額に比して決算額が19百万円減少しました。

(注5) 特許権の実施料の増加などにより、予算額に比して決算額が2百万円増加しました。

(注6) 法人財産使用料や預金利息の増加などにより、予算額に比して決算額が7百万円増加しました。

- (注7) 年度途中で採択を見込んでいた受託研究等の減少などにより、予算額に比して198百万円減少しました。
- (注8) 注15に示した理由により、予算額に比して決算額が12百万円減少しました。
- (注9) 年度途中で採択を見込んでいた補助金の減少などにより、予算額に比して16百万円減少しました。
- (注10) 目的積立金の取崩を中止したことにより、予算額に比して302百万円減少しました。
- (注11) 損益計算書の計上額と決算額の集計区分が違うため、損益計算書と決算報告書の研究経費の額が相違しています。また、経費の節減に努めたことにより、予算額に比して45百万円減少しました。
- (注12) 損益計算書の計上額と決算額の集計区分が違うため、損益計算書と決算報告書の一般管理費の額が相違しています。また、経費の節減に努めたことにより、予算額に比して167百万円減少しました。
- (注13) 職員人件費等の減少により、予算額に比して決算額が892百万円減少しました。
- (注14) 注7に示した理由などにより、予算額に比して決算額が202百万円減少しました。
- (注15) 入札結果に基づく契約確定額の減少などにより、予算額に比して13百万円減少しました。
- (注16) 注10に示した理由や入札結果に基づく契約確定額の減少などにより、予算額に比して決算額が128百万円減少しました。
- (注17) 注9に示した理由により、予算額に比して決算額が16百万円減少しました。